令和９年度堺市立学校教員採用選考試験
１次筆答試験　問題集（択一式）

受験中の心得

〔記入例〕

受験番号記入欄						
数字で記入	1	9	8	3	7	5
右の欄に受験番号をマークしてください。	0 1 ■ 3 4 5 6 7 8 9	0 1 2 3 4 5 6 7 ■ 9	0 1 2 3 4 5 6 7 ■ 9	0 1 2 ■ 4 5 6 7 8 9	0 1 2 3 4 5 6 ■ 8 9	0 1 2 3 4 ■ 6 7 8 9

１　試験時間中は、すべて係員の指示に従ってください。お互いに話をしたり、席を立ったり、そのほか人の迷惑になるようなことをしてはいけません。

２　係員の指示により、名前を記入し、受験番号を右の〔記入例〕に従って鉛筆で黒くぬりつぶしてください。

３　答えは、解答用紙に記入してください。

４　問題は、いずれも五つの答えがでていますが、そのうち最も適切と思われる答えを一つ選んで、解答用紙の問題番号の下にある五つの数字のうち、一つを次の〔解答例〕のように黒くぬりつぶしてください。間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。

〔解答例〕 **2** 日本の首都はどこか。１～５から一つ選べ。

１　京都　　２　奈良　　３　東京　　４　名古屋　　５　大阪

この場合、正しい答えは「**3**　東京」ですから解答用紙の **2** の下に
並んでいる　1　2　3　4　5　の中から　3　を黒くぬりつぶしてください。

2
1 ■ 3 4 5

５　問題は、 **1** ～ **30** まで３０問あります。

６　試験時間は９０分です。

７　試験開始から試験終了まで、退室できません。

８　解答用紙は、持ち帰ってはいけません。

９　その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

I　次の各文は、平成29年３月に文部科学省から示された小学校学習指導要領「総則」の中の、「第２　教育課程の編成」の「２　教科等横断的な視点に立った資質・能力の育成」に関する記述である。空欄Ａ～Ｄに、あとのア～カのいずれかの語句を入れてこれらの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

(1)　各学校においては、児童の［　A　］を考慮し、言語能力、情報活用能力（情報モラルを含む。）、問題発見・解決能力等の学習の基盤となる資質・能力を育成していくことができるよう、［　B　］を生かし、教科等横断的な視点から教育課程の編成を図るものとする。

(2)　各学校においては、児童や学校、地域の実態及び児童の［　A　］を考慮し、［　C　］の実現や災害等を乗り越えて次代の社会を形成することに向けた現代的な諸課題に対応して求められる資質・能力を、教科等横断的な視点で育成していくことができるよう、［　D　］を生かした教育課程の編成を図るものとする。

ア　興味・関心	イ　発達の段階	ウ　各学校の特色
エ　各教科等の特質	オ　教育の目的や目標	カ　豊かな人生

	A	B	C	D
1	ア	エ	オ	ウ
2	イ	エ	カ	ウ
3	イ	エ	オ	ウ
4	イ	ウ	カ	エ
5	ア	ウ	オ	エ

2　次の各文は、学校教育法の条文の一部である。空欄Ａ～Ｄに、あとのア～クのいずれかの語句を入れてこの条文の一部を完成させる場合、正しい組合せはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

第二十一条　義務教育として行われる普通教育は、教育基本法（平成十八年法律第百二十号）第五条第二項に規定する目的を実現するため、次に掲げる目標を達成するよう行われるものとする。

一　学校内外における［　Ａ　］を促進し、自主、自律及び協同の精神、規範意識、公正な判断力並びに公共の精神に基づき主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。

五　［　Ｂ　］に親しませ、生活に必要な国語を正しく理解し、使用する基礎的な能力を養うこと。

八　健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を養うとともに、運動を通じて体力を養い、［　Ｃ　］を図ること。

十　職業についての基礎的な知識と技能、勤労を重んずる態度及び［　Ｄ　］能力を養うこと。

ア　自然体験活動	イ　社会的活動		
ウ　読書	エ　言語文化		
オ　心身の調和的発達	カ　基礎的な身体能力の育成		
キ　目標をもって進路に関する適切な情報を収集、整理する			
ク　個性に応じて将来の進路を選択する			

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
1	ア	エ	カ	キ
2	ア	ウ	オ	ク
3	イ	ウ	カ	キ
4	イ	ウ	オ	ク
5	イ	エ	オ	キ

3　次の各文のうち、「第４期教育振興基本計画」（令和５年６月　閣議決定）の中の、誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進に関する記述の内容として誤っているものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

1　誰一人取り残されず、相互に多様性を認め、高め合い、他者のウェルビーイングを思いやることができる教育環境を個々の状況に合わせて整備することで、つらい様子の子供が笑顔になり、その結果として自分の目標を持って学習等に取り組むことができる場面を一つでも多く作り出すことが求められる。

2　子供たちの可能性を引き出して発揮させていく視点（エンパワメント）を取り入れることにより、マイノリティの子供の尊厳を守るとともに、周りの子供や大人が多様性を尊重することを学び、誰もが違いを乗り越え共に生きる共生社会の実現に向けたマジョリティの変容にもつなげていくことが重要である。

3　包摂的な社会を築いていくためには、同じ立場や考え、価値観を持った人々と接する機会を持つことが重要であり、そのような人々同士が組織や集団の中で学び合うことを、学校のみならず社会全体で重視していくべきである。

4　これまでの同一年齢で同一内容を学習することを前提とした教育の在り方に過度にとらわれず、日本型学校教育の優れた蓄積も生かして、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実していくことが重要である。

5　ICT 環境の整備などにより、様々な国や地域との交流が容易になるとともに、へき地における教育環境の充実や、登校できない子供の学びや交流の機会の充実が可能となっている。また、デジタルの特性を生かした障害のある子供や外国人児童生徒等のアクセシビリティの向上も期待される。

4　次の各文のうち、「初めて通級による指導を担当する教師のためのガイド」（令和２年３月　文部科学省）の中の、「第１章　通級指導を担当するに当たって」及び「第２章　通級指導の１年間の流れ」に関する記述の内容として誤っているものはどれか。**１**～**５**から一つ選べ。

1　通級指導に通う子供は、障害があることによって学習面や生活面で困難がある。通級指導では、子供の自立を目指し、障害による困難を改善・克服するため、一人一人の状況に応じた指導を行う。

2　通級指導には、決まった教科書や教材はない。まず、子供の困難さやその要因と考えられる障害の特性、「こうしたい」という願いを理解し、その子供に合った指導目標を立て、学びやすいように教材や教具を工夫しながら指導を行う。

3　通う場所や周りの教師・友達、活動内容など、環境の変化によって子供の教育的ニーズや特性等への必要な配慮や支援が変わるため、通級担当になった際には、前任の通級担当から子供についての引継ぎは受けず、子供の実態に応じた個別の教育支援計画を新たに作成する。

4　通級担当にとって、他の担当が指導する通級指導を見学することは、具体的な指導の様子や教室環境などを知り、指導の改善に役立てる貴重な機会となる。

5　障害の理解や支援内容の検討に際しては、管理職や特別支援教育コーディネーターをはじめとする周りの教師に相談するのはもちろん、医療関係や福祉関係、就労関係などの外部の専門家の知見も積極的に活用する。

5　次の文は、【総則編】小学校学習指導要領解説（平成29年７月　文部科学省）の中の、生徒指導の充実に関する記述の一部である。空欄Ａ～Ｃに、あとのア～カのいずれかの語句を入れてこの文を完成させる場合、正しい組合せはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

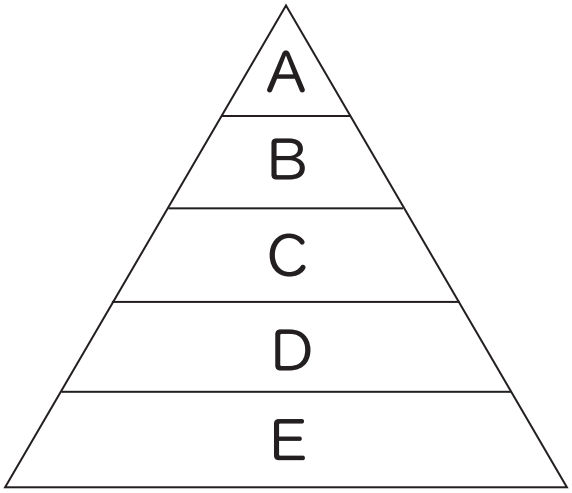
生徒指導は、学校の教育目標を達成するために重要な機能の一つであり、一人一人の児童の人格を尊重し、個性の伸長を図りながら、［　A　］や行動力を高めるように指導、援助するものである。すなわち、生徒指導は、全ての児童のそれぞれの人格のよりよき発達を目指すとともに、学校生活が全ての児童にとって［　B　］を目指すものであり、単なる児童の問題行動への対応という消極的な面だけにとどまるものではない。

学校教育において、生徒指導は学習指導と並んで重要な意義をもつものであり、また、両者は相互に深く関わっている。各学校においては、生徒指導が、一人一人の児童の健全な成長を促し、児童自ら現在及び将来における自己実現を図っていくための［　C　］の育成を目指すという生徒指導の積極的な意義を踏まえ、学校の教育活動全体を通じ、学習指導と関連付けながら、その一層の充実を図っていくことが必要である。

ア　社会適応力	イ　社会的資質
ウ　有意義で興味深く、充実したものになるようにすること	
エ　豊かな学びと成長を保障するものになるようにすること	
オ　自己指導能力	カ　課題解決能力

	A	B	C
1	ア	ウ	オ
2	イ	ウ	オ
3	イ	エ	オ
4	ア	エ	カ
5	イ	エ	カ

6　次の図は、マズロー（Abraham Harold Maslow）の欲求階層理論において提唱されている５種類の欲求が、下層の欲求から上層の欲求へと階層的に積み上げられている様子を示したものである。図中のＡ～Ｅに当てはまる語句の正しい組合せはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。



ア　安全の欲求：生命の安全や安心を求める欲求
イ　自己実現の欲求：自分の可能性を発揮していきたいという欲求
ウ　生理的欲求：生命維持のために必要な欲求
エ　承認（自尊）の欲求：自分の有能さを感じ、それを他者に認められたいという欲求
オ　所属と愛情の欲求：仲間に受け入れられ、愛されたいという欲求

	A	B	C	D	E
1	ア	イ	エ	オ	ウ
2	イ	エ	オ	ア	ウ
3	イ	オ	ウ	エ	ア
4	ウ	ア	オ	エ	イ
5	エ	ウ	イ	オ	ア

7　次の各文のうち、「学校事故対応に関する指針（改訂版）」（令和６年３月　文部科学省）の中の、事故発生直後の取組及び基本調査の実施に関する記述の内容として誤っているものはどれか。１～５から一つ選べ。

１　事故発生時に優先すべきことは、学校内での情報共有である。事故直後は、事故にあった児童生徒等の医学的対応（応急手当）も大事であるが、教職員間で連携を取るために、まずは学校内での情報共有を最優先で行うことに十分留意することが必要である。

２　救急車を手配するための119番は通報者を限定する必要がなく、例えば「原則として管理職が119番通報を行う」といった取扱いとなっている場合には、その取扱いを見直すことも検討すべきであり、第一発見者をはじめ誰でも即座に通報できるようにする。

３　命にかかわるような状況に遭遇したり、それを目撃したりした場合などには、通常のストレスでは生じない精神症状と身体症状が現れることがあることを理解し、迅速に心身の健康状態の把握を行う。なお、それらの症状は、事件・事故の直後には現れず、しばらく経ってから現れる場合があることを念頭に置く必要がある。

４　事故現場に居合わせた児童生徒等は、精神的に大きなショックを受けている可能性があることから、事故についての聴き取りを行うに当たっては児童生徒等・保護者の理解・協力、心のケア体制が整っていることが前提である。聴き取りの前には、保護者に連絡して理解・協力を依頼するとともに、保護者と連携してケア体制を万全に整える。

５　事故現場に居合わせた児童生徒等への聴き取りを行う際、学級担任や養護教諭が聴き取りをすることが考えられるが、その他の部活動顧問や担任外の教諭など児童生徒等が話しやすい教職員が別にいる場合には、聴き取る主体を限定することなく柔軟に対応することが望ましい。

8　次の各文のうち、「交流及び共同学習ガイド」（平成31年３月　文部科学省）の中の、交流及び共同学習の展開に関する記述の内容として誤っているものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

1　交流及び共同学習が単発の交流やその場限りの活動とならないよう、事前学習・事後学習も含めて一体的な活動を計画することが大切である。スポーツや文化芸術活動に関するイベントのような形で行うことは、これまで積極的に関わっていなかった子供や保護者等の関心を高める効果があると考えられるが、その場限りの活動で終わってしまっては教育の効果が小さくなってしまう。

2　交流及び共同学習は、小・中学校等と特別支援学校が学校間で連携して行うものや、小・中学校等において、当該学校が所在する地域に居住する特別支援学校の児童生徒等を受け入れて行うものなど様々な形態がある。交流及び共同学習の活動場所が学校外である場合は、その活動が授業時間内に行われたとしても、児童生徒等の在籍校の授業として位置付けられていないことに十分留意する必要がある。

3　実際の活動を行う前に相手校に下駄箱や机、椅子を用意するなどして、障害のある子供がそれぞれの活動場所で所属意識をもつことができるように工夫することが考えられる。こうしたことは、障害のある子供たちが安心して活動に参加することにつながるとともに、障害のない子供たちにとっては、自然に友達を受け入れるための事前学習にもなる。

4　子供が主体的に活動に取り組むことができるようにするためには、活動に見通しをもたせておくことが有効であり、そうすることで、障害のある子供も障害のない子供も、互いに自分から活動することができるようになる。同時に、活動によっては、実際の活動の様子を見ながら内容を調整していくことで、両者のねらいに即した柔軟で円滑な活動を行うことができる。

5　交流及び共同学習を実施した後、子供が活動してみてどう感じたか、今後どのような活動をしていきたいかなどについて、振り返ってみたり、周囲の人に伝えたりすることで、活動のねらいに基づいて子供たちの理解を深めるとともに、交流及び共同学習に対する関心を一層高めるようにすることが大切である。

9　次の各文のうち、「生徒指導提要（改訂版）」（令和４年12月　文部科学省）の中の、インターネット・携帯電話に関わる問題に関する記述の内容として誤っているものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

1　児童生徒の帰宅後のインターネットの利用状況について、教職員が十分に把握することは困難である。したがって、インターネットの利便性や影響について教職員同士が議論し、児童生徒に対して帰宅後のルールを定めることが求められる。また、教職員が決めたルールを守って生活を送ることにより、児童生徒がインターネットの扱いについて正しく理解するとともに、ルールを守ることの重要性を自覚するきっかけになる。

2　インターネット問題を早期に発見するためには、まず教職員がインターネット問題に興味を持ち、児童生徒のインターネット利用実態の変化に敏感であることが必要である。さらにインターネット問題だけではなく、日常の些細な困難や悩み事を気軽に教職員等に相談できる信頼関係を築くことと、この問題に特化した相談窓口整備を含めたシステムを構築することが求められる。

3　インターネット上の情報は拡散性が強いので、一刻を争う事態も少なくないが、まず当該児童生徒及び保護者等と一緒に解決していく姿勢を示すことが必要である。当該児童生徒の意向を把握しないで、学級会や学年集会、保護者集会等を開催して解決に向かおうとすると、信頼の喪失につながることもある。法的な問題に直面することも多いので、専門家の見解を踏まえながら、対応の方針について具体的な方策を提示し、児童生徒や保護者に選択させることも重要である。

4　インターネットにおける問題は、被害者・加害者に加え、その他学年・学校の児童生徒にも急速に広がることもあり、広く児童生徒への周知及び指導が必要な場合もある。インターネットに関する問題を把握した場合、対応方針を確定するために周囲の児童生徒への聴き取りが必要な場面も少なくないが、そのことによってデリケートな個人情報が流布してしまい、さらにSNS等で拡散されることもあるので、慎重な対応が必要である。

5　インターネット上での人間関係のもつれは、その記録を何度も見直すことができるため、怒りが持続し、さらに広く児童生徒のコミュニティに拡散されてしまい、解決が困難になる。児童生徒にとって、インターネット上のコミュニケーションは、リアルのコミュニケーションと同程度に重要であるため、文字でのコミュニケーションの難しさ等について、あらゆる教育活動を通じて啓発、指導していくことが求められる。

10　次の各文のうち、近代における教育者とその主な功績に関する記述の内容として誤っているものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

1　ジャン・ピアジェ（Jean Piaget）は、臨床的な研究方法で、子どもの認知力の発達の過程を明らかにし、「自己中心性」の概念を提唱した。特に、論理的、科学的思考の形成の各段階の研究をとおして、認識論上の諸問題を追究した。主著に『知能の心理学』『発生的認識論序説』などがある。

2　斉藤喜博は、1930年に群馬県で小学校教師となって以来、40年近くにわたって教育実践の指導者として活躍した。その実践の記録と思想は『島小の授業』『学級づくりの記』などの記録や、『授業入門』『教育学のすすめ』など多くの著作にうかがえる。その要諦は、子どもの無限の可能性を確信し、それを引出すための教材の選択と解釈であり、その教材と子どもの対立、矛盾を授業に生かしていくものであった。

3　ジョン・デューイ（John Dewey）は、プラグマティズムを大成して、プラグマティズム運動の中心的指導者となり、その影響を世界に広めた。教育において、プラグマティズムに基づいた新しい教育哲学を確立し、アメリカにおける新教育運動、いわゆる進歩主義教育運動を指導しつつ、広く世界の教育改革に寄与した。主著に『民主主義と教育』『哲学の改造』などがある。

4　エミール・デュルケーム（Emile Durkheim）は、知覚、学習、記憶、その他の認知の諸側面に関する理論を発展させ、アメリカの教育の仕組みに強く影響を及ぼし、新たな学問分野としての認知心理学を開拓した。人間の知覚が社会的・文化的状況の影響を受けることを示し、『思考の研究』や、『教育の過程』のなかで、教育におけるその理論の実践を提示した。

5　エドゥアルト・シュプランガー（Eduard Spranger）は、ヒューマニズムと観念論の伝統のもとで恩師ディルタイの哲学に影響を受け、個人の個性のもつ価値と、個性が関係を取り結びまた規定される超個人的な価値連関とを強調した。理論的意味において重要な著作『生の諸形式』において、宗教、学問、経済などの文化領域に対する人間の関係形態の理想的基本類型を文化哲学的に分析し、文化におけるさまざまな現象を理解しようとした。

11　次の各文は、「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」の条文の一部である。下線部が誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

1　教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する施策は、児童生徒等が安心して学習その他の活動に取り組むことができるよう、学校内における教育職員等による児童生徒性暴力等を根絶することを旨として行われなければならない。

2　教育職員等は、基本理念にのっとり、児童生徒性暴力等を行うことがないよう教育職員等としての倫理の保持を図るとともに、その勤務する学校に在籍する児童生徒等が教育職員等による児童生徒性暴力等を受けたと思われるときは、適切かつ迅速にこれに対処する責務を有する。

3　国及び地方公共団体は、教育職員等に対し、児童生徒等の人権、特性等に関する理解及び児童生徒性暴力等の防止等に関する理解を深めるための研修及び啓発を行うものとする。

4　学校の設置者及びその設置する学校は、当該学校における教育職員等による児童生徒性暴力等を早期に発見するため、当該学校に在籍する児童生徒等及び教育職員等に対する定期的な調査その他の必要な措置を講ずるものとする。

5　学校の設置者及びその設置する学校は、医療、心理、福祉及び法律に関する専門的な知識を有する者の協力を得つつ、教育職員等による児童生徒性暴力等を受けた当該学校に在籍する児童生徒等の保護及び支援並びにその保護者に対する支援を継続的に行うものとする。

12　次の各文のうち、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する基本方針」（令和５年３月　閣議決定）の中の、「第１ 障害を理由とする差別の解消の推進に関する施策に関する基本的な方向」及び「第２ 行政機関等及び事業者が講ずべき障害を理由とする差別を解消するための措置に関する共通的な事項」に関する記述の内容として誤っているものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

なお、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」について、選択肢中では、「障害者差別解消法」と表している。

1　全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するためには、日常生活や社会生活における障害者の活動を制限し、社会への参加を制約している社会的障壁を取り除くことが重要である。

2　障害者差別解消法の対象となる障害者は、身体障害、知的障害、精神障害（発達障害及び高次脳機能障害を含む。）その他の心身の機能の障害（難病等に起因する障害を含む。）があることを理由に障害者手帳を持つ者であって、障害及び社会的障壁により継続的に日常生活又は社会生活に相当な制限を受ける状態にあるものである。

3　障害者差別解消法は、障害者に対して、正当な理由なく、障害を理由として、財・サービスや各種機会の提供を拒否する又は提供に当たって場所・時間帯などを制限する、障害者でない者に対しては付さない条件を付けることなどにより、障害者の権利利益を侵害することを禁止している。

4　合理的配慮の提供における建設的対話に当たっては、障害者にとっての社会的障壁を除去するための必要かつ実現可能な対応案を障害者と行政機関等・事業者が共に考えていくために、双方がお互いの状況の理解に努めることが重要であり、建設的対話を通じて相互理解を深め、様々な対応策を柔軟に検討していくことが円滑な対応に資すると考えられる。

5　障害者差別解消法は、個別の場面において、個々の障害者に対して行われる合理的配慮を的確に行うための不特定多数の障害者を主な対象として行われる事前的改善措置を、環境の整備として行政機関等及び事業者の努力義務としている。環境の整備においては、新しい技術開発が投資負担の軽減をもたらすこともあることから、技術進歩の動向を踏まえた取組が期待される。また、ハード面のみならず、職員に対する研修や、規定の整備等の対応も含まれることが重要である。

13　次の各文のうち、「消費者教育の推進に関する基本的な方針」（令和５年３月　閣議決定）の中の、消費者教育の推進の意義に関する記述の内容として誤っているものはどれか。1 ～ 5 から一つ選べ。

1　成年年齢引下げを見据え、若年者への実践的な消費者教育の取組が進められてきたところであるが、若年者は、「知識や経験の不足」に起因するぜい弱性を抱えていることや、SDGs やエシカル消費への関心が高い傾向にあることも踏まえ、社会に参画する入口の段階で深刻な経済的損失を被るといったことのないよう、また、将来を担う若年者が持続可能な社会の形成に積極的に参画するよう、自立した消費者の育成を目指し、今後も一層の取組を推進することが重要である。

2　消費者としては、デジタルを賢く利用するため、デジタル社会において個人情報やデータの持つ意味も理解し、セキュリティやリスクを自ら管理・配慮する必要があることについての意識や、デジタル取引に伴う消費者トラブルから自らを守るための知識を持つとともに、接する大量の情報に対する批判的思考力や、情報モラルを含め適切に情報収集・発信する力を身に付ける必要がある。

3　消費者教育の推進に関する法律（平成24年法律第61号）においては、災害その他非常の事態を除き、消費者が自らの消費生活の中で合理的に行動することができるよう、消費生活に関する知識と理解を深めることを旨として消費者教育が行われなければならない旨が規定されている。消費者教育は、ライフステージに応じた様々な教育の場を活用して、効果的に行われるとともに、広く社会で、消費者の継続的な学びと考える力の獲得を支援することが重要である。

4　安全・安心な消費生活のため、国は、必要に応じて法令、規則等を定め、ルールを整備しなければならない。他方、消費者も、それぞれの生活実態の中で、消費者被害を防止し、自ら安全・安心を確保するために、ルールを知る努力をし、適切な意思決定をし、行動することが求められている。こうした自立した消費者を育成することは、消費者の安全・安心の確保のための消費者教育の中心となる課題である。

5　消費者の行動は経済社会に大きな影響を与えるものであり、消費活動自体が未来に向けた投資であるとの意識の下、エシカル消費を一層推進していくことが益々求められている。消費者教育の意義としては、消費者個人の Well-being の向上も含まれ、個人のより良い状況が、社会全体のより良い状況にもつながるよう、推進していく必要がある。

14　公務員は、全体の奉仕者であって一部の奉仕者ではなく、公共の利益のために勤務すべき職責があり、その政治的中立性を確保するとともに、行政の公正な運営の確保を図る必要があることは言うまでもない。特に、教育公務員については、教育基本法等における教育の政治的中立性の原則に基づき、政治的目的をもって行われる政治的行為が禁止されている。

次のア～エには、教育公務員に対して禁止されている政治的行為が含まれているものがある。禁止されている政治的行為が含まれているものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。ただし、ア～エで述べられている各教諭は公立学校の教育公務員であるものとする。

ア　Ａ教諭は、社会の授業で政党の話題があがったときに、生徒Ｅから「先生は、どこの政党を支持していますか」という質問を受けた。Ａ教諭は、生徒たちに政治が身近なものであると感じさせるとともに、自身の支持している政党を生徒たちにも支持させるよい機会であると考え、その政党の活動内容のみを取り上げて授業を行った。

イ　Ｂ教諭は、学級便りを通じて、クラスの様子や自身の教育方針などを保護者に伝えている。社会の授業で政治の分野にさしかかり、保護者にも政治に興味を持ってもらいたいと感じたため、学校の学習の様子を伝える中で、自身の支持する政党の党首の話を引用し、その政党に投票するよう学級便りに記載した。

ウ　Ｃ教諭は、学生時代の友人Ｆがある政党から立候補するという話を聞き、友人Ｆの街頭演説を聞きにいったところ、公約内容にとても共感した。後日、Ｃ教諭は友人Ｆと街中で偶然出会い、投票を依頼されたため、快く友人Ｆに投票した。

エ　Ｄ教諭は、ある政党の立候補者Ｇの演説内容にとても感動し、応援したい気持ちになった。調べてみると、立候補者Ｇには後援団体があることを知ったが、自身は立場上参加できないと考え、Ｄ教諭は以前に担任をしていたクラスの教え子数名に、その団体の構成員になるよう勧誘の連絡をした。

1　ア　イ　ウ
2　ア　イ　エ
3　イ　ウ　エ
4　ア　ウ　エ
5　ア　イ　ウ　エ

15　教育公務員にあっては、勤務時間中はもとより、勤務時間外においても教育公務員としての自覚をもって行動すべきであり、非違行為はもちろんのこと、周囲から疑惑や不信を招くような行為もしてはならない。

次のア～エには、教育公務員の信用失墜行為にあたる不適切な行為が含まれているものがある。不適切な行為が含まれているものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。ただし、ア～エで述べられている各教諭は公立学校の教育公務員であるものとする。

ア　A教諭は、友人Eと自宅で午後8時頃から食事をし、それぞれ350mLの缶ビールを6本ずつ飲んだ。友人Eは帰宅しようとしたが、終電に間に合わないことに気づいたため、A教諭に自転車を貸してほしいと頼んだ。A教諭は自転車を貸し、友人Eは午後11時30分にその自転車に乗って家に帰った。

イ　B教諭は、自らが顧問をしている部活動に所属する生徒Fから、「先生のSNSのIDを教えてほしい」とお願いされた。理由を聞くと、「家族や友人には秘密にしたい内容なので、先生にしか相談できない」とのことであったため、B教諭は、自身のSNSのIDを生徒Fに伝えた。その後、B教諭は生徒FとSNS上で、家族や友人に関する悩みを聞くだけでなく、指導に関係のない私的なやりとりをした。

ウ　C教諭は、自家用車で通勤途中、信号待ちで停止していた。信号が青に変わり発進した直後、高校生Gの乗った自転車がC教諭の自家用車に接触した。高校生Gは接触した際に転倒し、擦り傷を負ったが、C教諭は、高校生Gから「大丈夫です」と言われ、自転車も無事であったため、そのまま高校生Gを見送り、警察への連絡をしなかった。

エ　D教諭は、担任するクラスの児童Hから「先生、何か問題を出してください」と言われた。D教諭は自身の机にあった紙に問題を書き、児童Hに渡した。数時間後、児童Hの保護者から「先生に出してもらった問題の紙の裏に、複数の児童の名前とアレルギー情報が書かれている」と電話を受けた。

1　ア　イ　ウ
2　イ　ウ　エ
3　ア　イ　エ
4　ア　ウ　エ
5　ア　イ　ウ　エ

16　次の和歌の空欄Ａ～Ｄに当てはまる語として、最も適切な組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

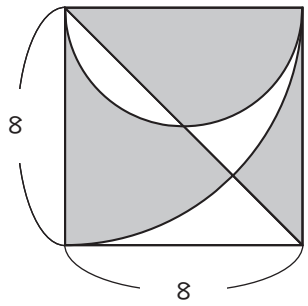
著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『新日本古典文学大系11　新古今和歌集』　30ページ9行目
『日本古典文学大系29　山家集　金槐和歌集』　57ページ1行目
『新日本古典文学大系11　新古今和歌集』　131ページ5行目
『新日本古典文学大系7　拾遺和歌集』　69ページ5行目

株式会社岩波書店

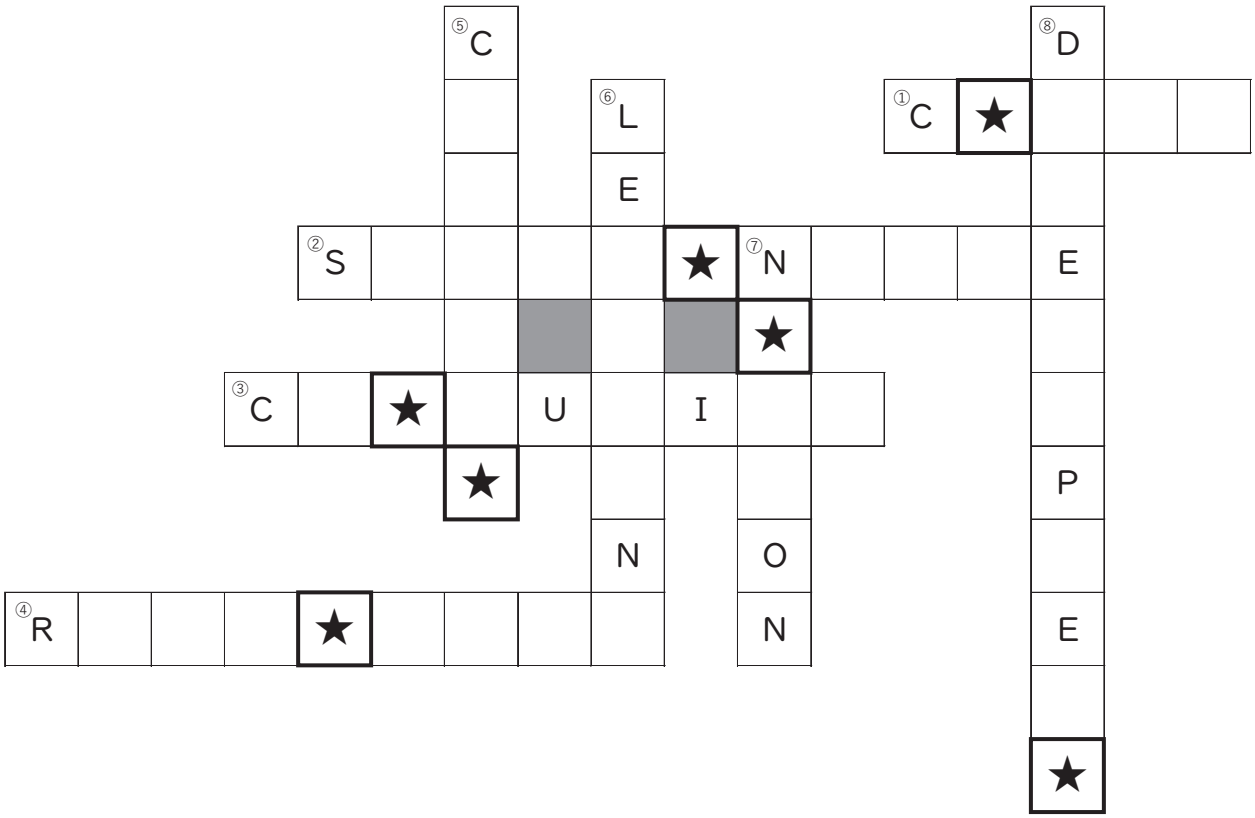
	A	B	C	D
1	春	夏	秋	冬
2	春	秋	夏	冬
3	夏	春	秋	冬
4	冬	春	夏	秋
5	冬	夏	春	秋

17　下図のように、1辺の長さが8の正方形、2辺の長さが8の直角二等辺三角形、半径が4の半円及び半径が8で中心角が90度の扇形を重ねてできた図形がある。色のついた部分 ▭ の面積はいくらか。**1**～**5**から一つ選べ。



1　$64-8\pi$
2　42
3　$64-6\pi$
4　48
5　$64-4\pi$

18　次のクロスワードを完成させた場合、★のマスに入るアルファベットを組み合わせてできる単語はどれか。**1**～**5**から一つ選べ。



ACROSS（→）

① without any dirt, marks etc.

② able to continue without causing damage to the environment

③ all the people who live in a particular area, country, etc. when talked about as a group

④ the process of treating used objects or materials so that they can be used again

DOWN（↓）

⑤ to use time, energy, goods etc.

⑥ knowledge gained through reading and study

⑦ a country, considered especially in relation to its people and its social or economic structure

⑧ the process of gradually becoming bigger, better, stronger, or more advanced

1　CENTRAL

2　CLIMATE

3　EARNEST

4　MIRACLE

5　MUSICAL

19　次の図１と図２は、2013（平成25）年と2023（令和５）年における、北海道の農業産出額の合計に占める農産物別農業産出額の構成比と北海道を含む全国の農業産出額の合計に占める農産物別農業産出額の構成比を示している。あとのア～エについて、図１、図２からいえることとして、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。**１**～**５**から一つ選べ。なお、それぞれの図における米、いも類、野菜、その他（耕種）が耕種であり、肉用牛、乳用牛、その他（畜産）が畜産である。

図１　北海道の農業産出額の合計に占める農産物別農業産出額の構成比（単位：%）

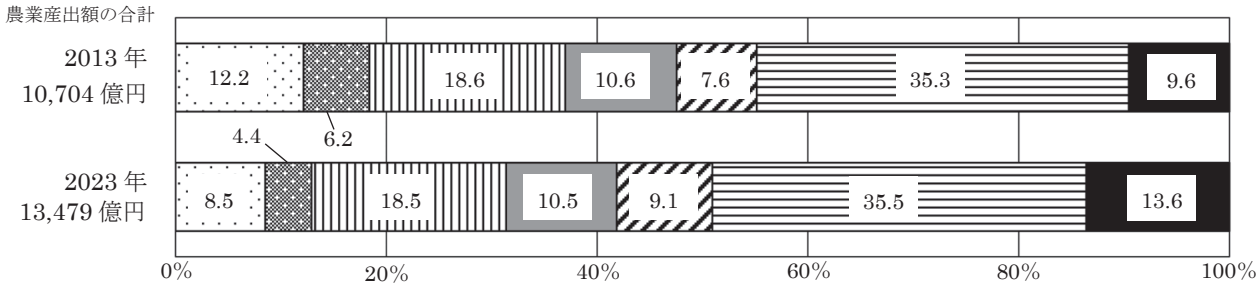
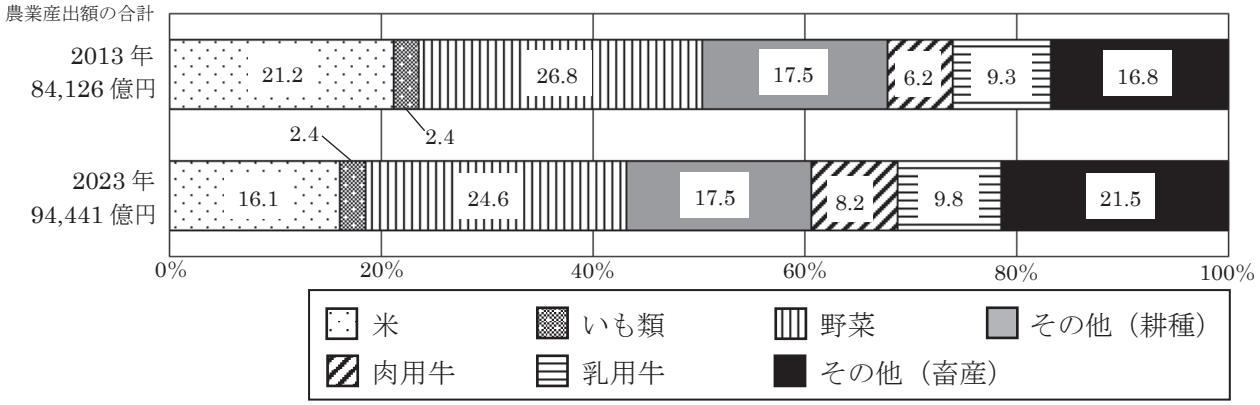


図２　全国の農業産出額の合計に占める農産物別農業産出額の構成比（単位：%）



※農業産出額に、加工農産物は含まない。
※割合は四捨五入で算出しているため、合計が 100.0 にならない場合がある。
（図１、図２それぞれ「農林水産省　生産農業所得統計」より作成）

ア　2013年と比較した、2023年における全国の農業産出額の合計の増加額について、その20%以上を北海道が占めている。

イ　北海道の農業産出額の合計に占める米の割合と全国の農業産出額の合計に占める米の割合は、どちらも2013年より2023年の方が低くなっている。

ウ　北海道と全国の2023年における農業産出額の合計に占める耕種と畜産の割合を比べると、どちらも耕種の割合の方が高い。

エ　北海道における野菜の農業産出額は、2013年よりも2023年の方が少ない。

	ア	イ	ウ	エ
1	○	○	×	○
2	○	×	○	×
3	○	○	×	×
4	×	×	○	○
5	×	○	×	○

20　Ａさんは学校行事を実施するのに必要な作業を①～⑦の７つに分け、各作業にかかるおおよその日数と先行作業を記載した表を作成した。下の表は、Ａさんが作成した表である。表中の先行作業とは、その作業を始めるにあたって事前に完了している必要がある作業のことである。

作業	作業日数	先行作業
①	２日	―
②	３日	①
③	４日	①
④	５日	―
⑤	２日	②、③
⑥	４日	④
⑦	１日	⑤、⑥

作業を行うにあたり、複数の作業を並行して行うことができるが、先行作業のある作業は、先行作業が完了しない限り、その作業を始めることができない。

このとき、確実にいえるものはどれか。**１**～**５**から一つ選べ。

１　表に記載されている通りの作業日数で各作業を行った場合、作業①～⑦をすべて完了するのに必要な最小の日数は１１日である。

２　作業①を１日で完了させると、作業①～⑦をすべて完了するのに必要な最小の日数を１日短縮することができる。

３　作業②を２日、作業③を３日でそれぞれ完了させると、作業①～⑦をすべて完了するのに必要な最小の日数を２日短縮することができる。

４　作業④を４日で完了させると、作業①～⑦をすべて完了するのに必要な最小の日数を１日短縮することができる。

５　作業⑤を１日で完了させると、作業①～⑦をすべて完了するのに必要な最小の日数を１日短縮することができる。

21　次の文章の内容に合うものとして、最も適切なものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『表現する認知科学』
渡邊　淳司著　株式会社新曜社

102ページ5行目から103ページ3行目まで

（渡邊淳司『表現する認知科学』より）

1　意識の重要な働きの一つに未来を予測することがあるが、意識は、身体の状態や環境の状態に左右される意識下の活動をもとに、できるだけ予測エラーが起きないように世界を認知する性質があり、そうすることで「わからなさ」に対処している。

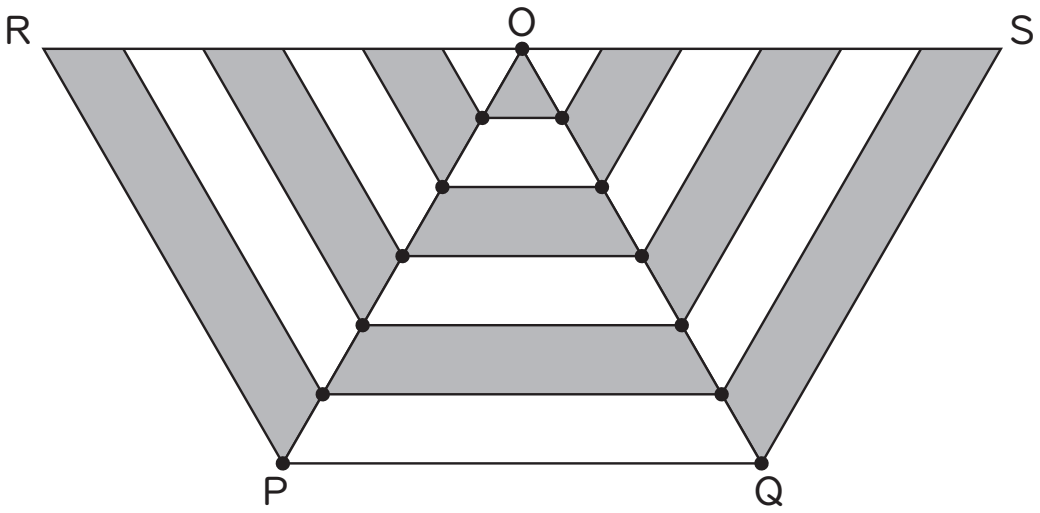
2　意識にとって意識下の活動は完全にはわかることのできないものであり、意識下の活動によって、予測とは異なることが起きたとき、意識は思考を停止してしまうが、声や文字として外在化することで自分の認知モデルをもう一度作り直す。

3　意識が「わからなさ」を感じたときに生じる認知モデルの作り直しにおいて、意識に頼って考えるのではなく、意識下に生じているものを声や文字として外在化することは、「わからなさ」に対処するための第一歩だと言える。

4　未来の予測と実際の現実とのあいだに齟齬が無ければ、意識はそれを「わかった」ことにするが、意識が思考を停止しないために、最終的な「わからなさ」を担保しつつ対象と関わり続ける態度をとることが重要である。

5　認知モデルを作り直す過程において、意識下に生じている「わからなさ」を外在化したものこそが芸術作品であり、そうした芸術作品を鑑賞することによって生じる身体的な揺らぎや情動の変化が、また新しい「わからなさ」を生み出す。

22　三角形 OPQ、OPR、OQS は正三角形である。辺 OP、辺 OQ をそれぞれ 6 等分する点から辺 PQ、辺 PR、辺 QS に平行な直線を引き、図のように領域の色分けを行った。この図において、白色の部分 □ と色のついた部分 ▨ の面積比を X：Y としたとき、X：Y の比として正しいものを **1** ～ **5** から一つ選べ。



1　4：5
2　5：7
3　7：11
4　13：23
5　17：19

23 次の資料に書かれている内容として最も適切なものはどれか。 **1** ～ **5** から一つ選べ。

Healthy, Yummy Chili Con Carne

Chili con carne is a wonderful dish from Mexico and it is famous for its spicy taste. It is a healthy dish, including various kinds of spices. Moreover, ingredients for the dish can be bought at any supermarket, and it is very easy for beginners to cook. You can enjoy this yummy dish even if you are not used to eating spicy foods.

Ingredients:

- 300 grams of minced beef
- A 400-gram can of soy beans
- A 300-gram can of finely chopped tomatoes
- 200 grams of onions
- 50 grams of carrots
- 50 grams of green peppers
- 15 grams of garlic
- 15ml of olive oil
- 30ml of tomato puree
- A little chili pepper
- 5 grams of beef stock
- Salt and fresh ground black pepper
- A little Japanese miso paste

- Low fat beef is better for the dish, but any minced meat is OK depending on your preference. If you use higher fat meat, you should drain some of the fat while cooking.
- Draining of soy beans is required.
- Be careful when pulling lids of cans off so you don't cut your fingers.
- Please don't add too much Japanese miso paste while simmering because the strong flavor of miso paste will not go well with this dish.

How to make:

① Dice onions, finely chop carrots and green peppers, and mince garlic.
② Heat olive oil in the frying pan and stir-fry chopped onions and minced garlic until they turn golden brown. After that, add minced beef until browned and break up any chunks of meat.
③ Add chopped carrots and green peppers into the frying pan until softened and stir together.
④ Stir together chopped tomatoes, tomato puree, chili pepper and beef stock with the cooked meat and vegetables. Season with salt, a little Japanese miso paste, and ground black pepper. Simmer for about an hour until thickened, while covering with a lid. Stir the mixture occasionally.
⑤ Add soy beans into the frying pan and keep cooking for about 15 minutes.

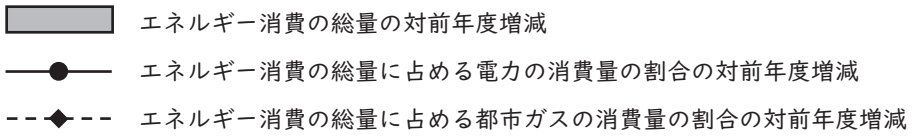
1 A wide variety of spices are needed for this dish, so that is why people have difficulty buying them at supermarkets.
2 It takes more than one hour to cook this recipe, and it is said that making this recipe is difficult for people who are not experienced at cooking.
3 While cooking meat containing less fat is recommended for this dish, higher fat meat could be used.
4 This recipe should be seasoned with a lot of miso paste because this makes the dish taste like a traditional chili con carne.
5 After cooking tomatoes, carrots and green peppers should be added into the frying pan.

24　次の表は、2018（平成30）年度から2023（令和５）年度までの家庭部門におけるエネルギー消費の総量とそのうちの電力及び都市ガスの消費量を示したものである。この表から、家庭部門におけるエネルギー消費の総量の対前年度増減及びエネルギー消費の総量に占める電力、都市ガスのそれぞれの消費量の割合の対前年度増減（% pt）を示すグラフを作成した場合、そのグラフとして最も適切なものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

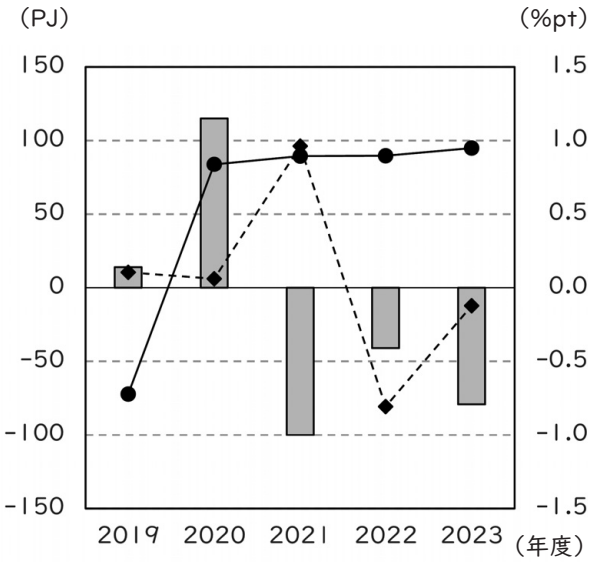
（PJ）

年度	エネルギー消費の総量	電力の消費量	都市ガスの消費量
2018	1793	900	401
2019	1807	894	406
2020	1922	967	433
2021	1822	933	428
2022	1781	928	404
2023	1702	903	384

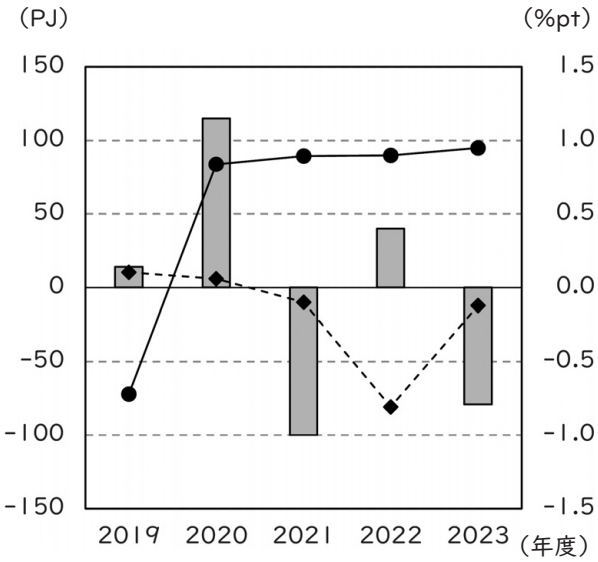
（資源エネルギー庁「令和５年度（2023 年度）エネルギー需給実績（確報）」より作成）



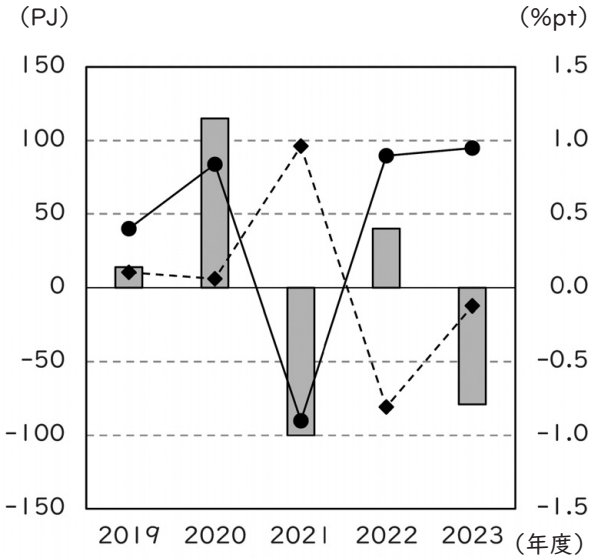
1



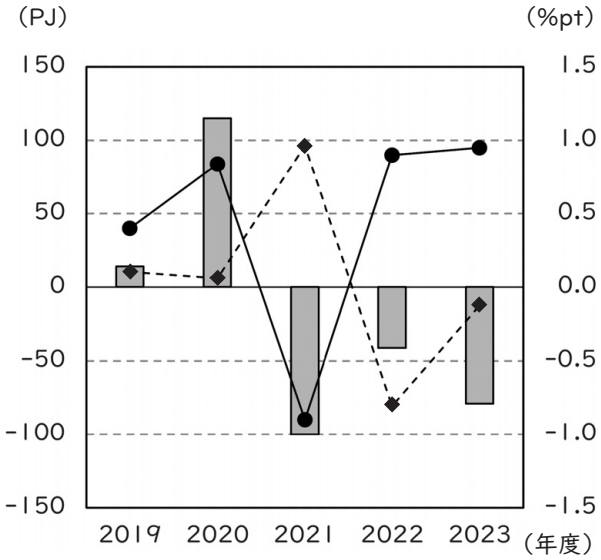
2



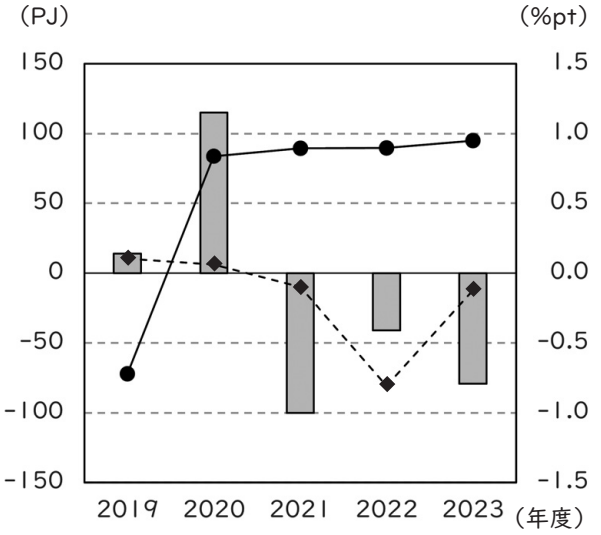
3


(PJ)
(%pt)
150
100
50
0
-50
-100
-150
1.5
1.0
0.5
0.0
-0.5
-1.0
-1.5
2019
2020
2021
2022
2023
(年度)

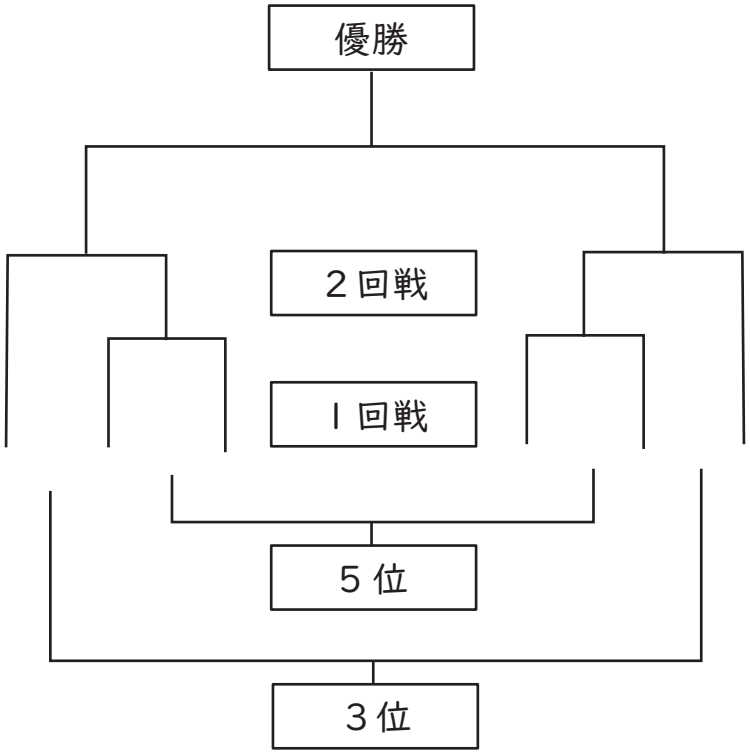
4


(PJ)
(%pt)
150
100
50
0
-50
-100
-150
1.5
1.0
0.5
0.0
-0.5
-1.0
-1.5
2019
2020
2021
2022
2023
(年度)

5


(PJ)
(%pt)
150
100
50
0
-50
-100
-150
1.5
1.0
0.5
0.0
-0.5
-1.0
-1.5
2019
2020
2021
2022
2023
(年度)

25　Ａ～Ｆ組までの６クラスで球技大会を行った。次の図のように、２回戦で負けたクラスどうしで３位決定戦を、１回戦で負けたクラスどうしで５位決定戦を行い、各クラス少なくとも２試合を行って順位を決めた。



次のア～オのことが分かっているとき、優勝したクラスとして正しいものを**１**～**５**から一つ選べ。

ア　準優勝のチームは３試合の試合を行った。
イ　Ａ組の２試合めの相手はＢ組であり、Ｂ組の試合数は２試合であった。
ウ　Ｃ組とＤ組の対戦は、どちらにとっても２試合めの試合であった。
エ　Ｅ組の１試合めの相手はＣ組でも、Ｄ組でもなかった。
オ　Ｆ組は３試合行い、結果は４位であった。

１　Ａ組
２　Ｂ組
３　Ｃ組
４　Ｄ組
５　Ｅ組

26　次の文章の内容に合うものとして、最も適切なものはどれか。**1**～**5**から一つ選べ。

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：『語りえぬものを語る』
野矢　茂樹著　株式会社講談社

366ページ15行目から368ページ7行目まで

（野矢茂樹『語りえぬものを語る』より）

1　「観察データを集め、それをうまく説明するような理論を立てる」ことは、自然科学の姿の半面でしかなく、われわれは、独立に前もって確立された理論を、技術に応用しなければならない。

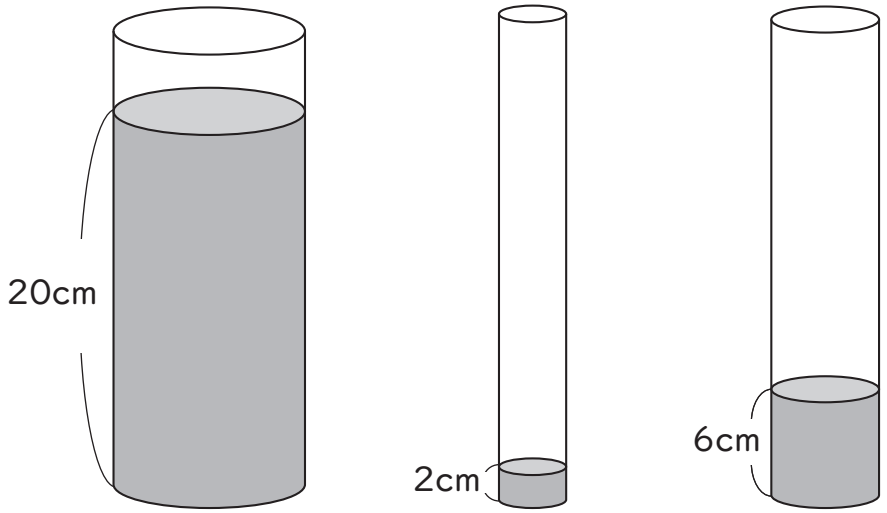
2　人間が収集した観察データによって理論は信頼性を増し、理論を確立させることで人間はその理論を生活に取り込むことができるという点で、人間と理論の関係は互恵的だと言える。

3　科学における実験の役割は、たんに観察データの収集というだけではなく、理論を技術の形でわれわれの生活の中に取り込むことで、模擬的に適用してみるという意味がある。

4　理論を技術に応用する際、言語的にどう描写しようと、概念的にどう捉えようと、人工的に整えられた環境の中で模擬的に適用してみる場合は、世界の抵抗を受けてうまくいかない。

5　概念的に捉えられた理論は、技術へと応用される場面において、非概念的な制約に服すことになるが、その非概念的な制約における抵抗こそ、世界が理論に向けてくる「力」なのである。

27　次の図のように、３つの円柱型の容器Ｘ、Ｙ、Ｚがある。それぞれの容器の底面積の比はＸ：Ｙ：Ｚ＝６：１：３であり、それぞれ底面から高さ20cm、２cm、６cmまで水が入っている。Ｘの水の一部をＹ、及びＺに移して、３つの容器の底面からの水の高さを等しくしたとき、あとの文中の空欄［　①　］、［　②　］の数値の合計として正しいものを**１**～**５**から一つ選べ。



	Ｘ		Ｙ		Ｚ
底面積比	６	：	１	：	３

・３つの円柱型の容器Ｘ、Ｙ、Ｚの底面からの高さは［　①　］cmで等しくなる。
・ＸからＺに移した水の量は、ＸからＹに移した水の量の［　②　］倍である。

１　16
２　17
３　18
４　19
５　20

28 次は、ノア（Noah）とオリビア（Olivia）のメッセージのやり取りである。やり取りの内容として最も適切なものはどれか。 **1** ～ **5** から一つ選べ。

Noah 15:32

Hi Olivia. Thank you for letting us use Studio Kaede on Saturday. Here is our schedule for each band's practice for the Festival.

Saturday	10:00～	Band A
	11:00～	Band B
	12:00～	Band C
	13:00～	Band D
	14:00～	Band E
	15:00～	Band F

Olivia 16:13

Thank you for your schedule. However, I am afraid that this Saturday, Studio Kaede isn't available until 10:30.
Which is better for you, delaying the practice times on Saturday or using Studio Momiji from 10:00 to 10:30?
If you have any other ideas, please let me know.

Noah 16:44

Thank you for replying. We will delay all bands' practice times by 30 minutes. Band A will start to practice in Studio Kaede at 10:30.

Olivia 16:52

Alright. Please don't forget to tell all band members when and where they can start practicing.

Noah 16:55

Sure! I'll do that right now.

Noah 17:21

Olivia, we are sorry but after I shared the revised schedule among all six bands, Band A said this Saturday will not be convenient for them. Their practice will be called off. So, the other bands can practice on the original schedule. We will use Studio Kaede from Band B's practice time.

Olivia 17:52

I see. Please make sure to share the updated schedule with the other bands.

1 Because they can't use Studio Kaede, Band D will start practicing at 13:30 in Studio Momiji.

2 After Olivia's proposal, Noah decided to use Studio Momiji.

3 The six bands were informed of the schedule which was 30 minutes behind between 16:13 and16:44.

4 Band A will practice for only 30 minutes this Saturday.

5 Band practice times for the Festival will start at 11:00 this Saturday.

29　次の表１と図１～３は、2023（令和５）年に、全国の18歳以上の人々から無作為に抽出して実施された調査の結果を示したものである。表１、図１、図２は「スマートフォンやタブレットの利用の有無」、「どんなことがあればスマートフォンやタブレットの利用につながると思うか」、「スマートフォンやタブレットを使って、どのようなサービスを利用したいと思うか」について、得られた1626人分の結果を示している。図３は、表１中のスマートフォンやタブレットを「利用していない」と回答した人の「スマートフォンやタブレットを利用していない理由」についての調査結果を示している。図１～３については複数回答の形式による回答数の多い上位５つの項目を示している。表１、図１～３から確実にいえるものはどれか。**１**～**５**から一つ選べ。

表１　スマートフォンやタブレットの利用の有無

	該当者数（人）	利用している（%）	利用していない（%）	無回答（%）
18～29歳	137	99.3	0.7	－
30～39歳	176	98.9	1.1	－
40～49歳	262	97.7	2.3	－
50～59歳	280	95.7	4.3	－
60～69歳	284	84.2	15.8	－
70歳以上	487	48.5	50.9	0.6
全体	1626	80.5	19.3	0.2

図１　どんなことがあれば利用につながると思うか（複数回答）

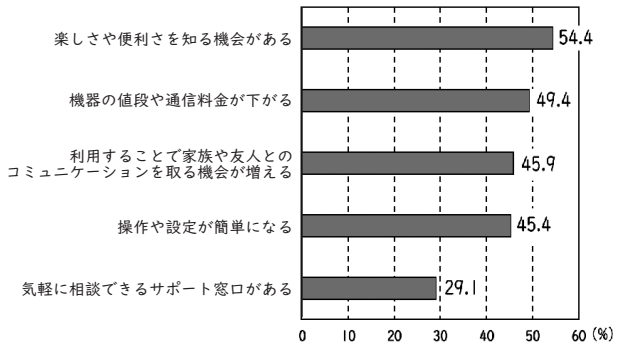


図２　どのようなサービスを利用したいと思うか（複数回答）

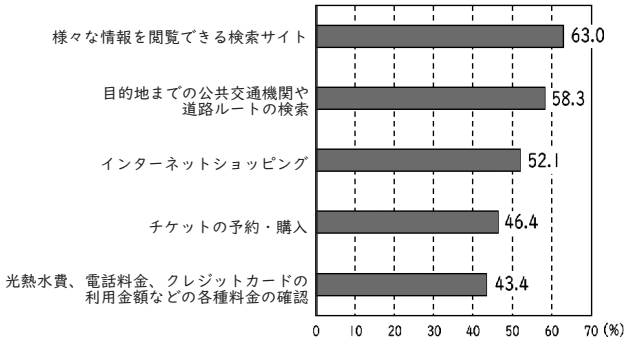
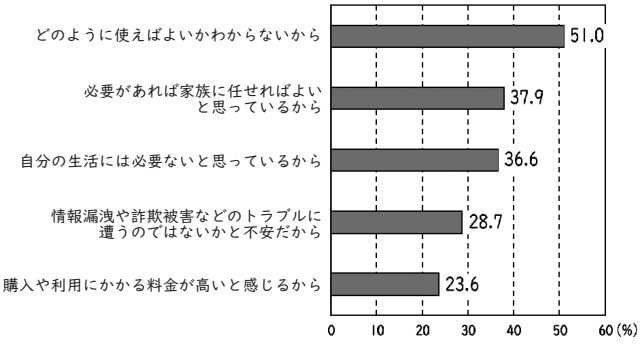


図３　利用していない理由（複数回答）



（内閣府「情報通信機器の利活用に関する世論調査（令和５年７月調査）」より作成）

1　どんなことがあれば利用につながると思うかについて、「楽しさや便利さを知る機会がある」と回答した人の半数以上は、「18～29歳」と「30～39歳」の年代の人である。

2　どのようなサービスを利用したいと思うかについて、「インターネットショッピング」または「チケットの予約・購入」と回答した延べ人数は、1800人以上である。

3　どんなことがあれば利用につながると思うかについて、「気軽に相談できるサポート窓口がある」と回答した人数は、利用していない理由について、「必要があれば家族に任せればよいと思っているから」と回答した人数よりも少ない。

4　スマートフォンやタブレットを利用していると回答した人は、どのようなサービスを利用したいと思うかについて、「様々な情報を閲覧できる検索サイト」または「目的地までの公共交通機関や道路ルートの検索」と回答している。

5　スマートフォンやタブレットを利用していないと回答した「70歳以上」の年代の人の３割以上が、利用していない理由を「どのように使えばよいかわからないから」と回答している。

30　次の計算式に示されているアルファベットには、それぞれ８以外の数字０、１、２、３、４、５、６、７、９のいずれかが１つずつ入り、同じアルファベットには同じ数字が、異なるアルファベットには異なる数字が入る。それぞれのアルファベットに数字を入れて、R E I W A を５桁の数、J U N E を４桁の数とした場合、計算式が成り立つ。

$$\mathrm{REIWA} \div 8 = \mathrm{JUNE}$$

次のア～エのことが分かっているとき、W と U に入る数字の合計として正しいものを**１**～**５**から一つ選べ。

ア　R、E、I、W、A に入る数字の合計は17である。

イ　J、U、N、E に入る数字の合計は19である。

ウ　R、E、I、W、A のいずれかには３が入る。

エ　N には１が入る。

１　６
２　７
３　８
４　９
５　10